



2010年7月18日

号外

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

国民の生活 が第一。

参院選 獲得議席目標に届かず

選挙区28、比例代表16議席獲得 比例第一党は堅持

第22回の参議院選挙の投開票が11日行われ、民主党は選挙区で28議席、比例代表で16議席、計44議席を獲得、非改選と合わせ106議席となりました。比例代表では18,450,140票(31.56%)を獲得して、2004年以来、3回連続で第一党を堅持しました。

民主党はこの参議院選挙で選挙区公認61人、推薦2人、比例代表45人の候補を擁立し、参議院での与党過半数を目指して戦ったものの、目標に届かず過半数を下回りました。

民主党は選挙戦を通じ、強い経済、強い財政、強い社会保障を一体的に実現することで、この20年にわたる日本の閉塞状況を打破し、元気な日本を復活させることを訴えました。また、自民党政権下の負の遺産である税金のムダ遣いの一掃や、ムダな公共事業を中止し、必要な分野、社会保障、子育て支援に重点をおいた政権の実績を示しました。しかし、29の改選議席数1の選挙区で、8議席しか獲得できなかったことが、獲得議席に大きく響きました。

また、改選数3以上の選挙区で2議席獲得を目指した埼玉、千葉、神奈川、大阪の4選挙区ではそれぞれ1議席しか獲得できず、2議席を獲得したのは、東京と愛知の2選挙区にとどまりました。

菅代表 陳謝 結果受けた会見で

消費税説明不足認める

大勢判明を受けて、菅直人代表(総理)は、12日未明都内の開票センターで記者会見し、結果を「真摯に受け止め、責任ある政権運営を進めていきたい」として、引き続き政権運営に当たる決意を表明しました。



目標議席に届かなかったことについて、国民、同志にお詫びと感謝の念を述べるとともに、原因に関して「消費税について触れたことが唐突な感じをもって伝わった。事前の説明不足だったと思う」と自らの説明不足を認めました。しかし、消費税の増税そのものについては「慎重にしっかりした議論を進めるよう、丁寧な扱いを国民の皆さんが求められたのだと思う」として、財政、税制への理解はある程度進んだのではないかと認識を示しました。

また、記者の質問に答え、税制改革に関する超党派での協議については「ぜひともそうした場をつくるよう呼び掛けたい」としました。

さらに、国会運営についても、「できるだけ他の政党との合意を得て進めたい」と丁寧な運営に努めるとしました。また、執行部の刷新等についての質問に、「引き続き職務を全うしてもらいたい」として、枝野幸男幹事長以下の役職者を変える考えはないと答えました。

**多くのご支援に感謝します。
国民の皆様の声に謙虚に耳を
傾け丁寧に政権運営します。**